



ソプラノ（夜の女王、パパゲーナ） 四方 典子 よも のりこ

同志社女子大学学芸学部音楽学科卒業。同志社女子大学音楽学会《頌啓会》特別専修生修了。読売新人演奏会、京都芸術祭「デビューコンサート」、銀の星たちジョイントリサイタル、なにわ芸術祭「新進音楽家競演会」、関西二期会「フレッシュコンサート」等に出演。オペラではモーツァルト「フィガロの結婚」のスザンナ、バルバリーナ、「コジ・ファン・トゥッテ」のフィオルディリージ、パーセル「デイドとエネアス」のペリンダで出演。第8回KOBÉ国際学生音楽コンクール奨励賞、第9回榎名梅の里音楽祭&「日本の歌」スプリングセミナーにおいて新人賞、第7回ノーヴィ国際音楽コンクール声楽部門第2位受賞。藪下英子、関定子の各氏に師事。関西二期会準会員。



ソプラノ（パミーナ） 木澤 佐江子 きざわ さえこ

相愛大学音楽学部声楽学科卒業。同大学研究科修了。同大学卒業演奏会に出演。第24回イタリア声楽コンクール入選、第6回和歌山音楽コンクール第2位、第7回日本の歌コンクール審査委員長賞を受賞。オペラではシュトラウス「ナクソス島のアリアドネ」のエコー、ワーグナー「パルジファル」の魔法の娘、ドニゼッティ「愛の妙薬」のジャンネッタ、モーツァルト「フィガロの結婚」の伯爵夫人、モンテヴェルディ「ポッペアの戴冠」のオッターヴィア、フンパーディンク「ヘンデルとグレーテル」の眠りの精、露の精、ガッツァニーガ「ドン・ジョヴァンニ」のドンナ・エルヴィラ、モーツァルト「魔笛」のパミーナ等で出演。その他、ベートーベン「第九」、ヘンデル「メサイヤ」、ハイドン「天地創造」等宗教曲のソリストを務めるなど、各種演奏会に意欲的に出演。門屋菊子氏に師事。現在、関西二期会会員、ザ・カレッジオペラハウス合唱団契約団員。



テノール（タミーノ、モノスタートス） 宮本 佳計 みやもと よしかず

京都市立芸術大学音楽学部卒業。佐々木成子、植田治男、B.ベラガッティ、木下武久各氏に師事。1983年、ウィーン国立音楽大学夏季ゼミナールに参加。1991年、イギリス、オールドバラ音楽祭参加。1995年、1997年、2001年、林達次氏率いる京都・大阪ゲヴァントハウス合唱団と共に、ウィーン、ライブツィッヒ、パルセロナ等を訪れ、ゲヴァントハウス、トーマス教会、サグラダファミリア教会、ウィーン楽友協会等でソリストとして演奏。1992年より、毎年リサイタルを開催。ドイツ、イタリア、フランス、日本歌曲を幅広く取り上げてきた。オラトリオ、ミサ曲のソリストとしても活躍。バッハの受難曲、ヘンデル「メサイヤ」、モーツァルト「レクイエム」他多数で好演。2000年5月、B.ベラガッティ氏の招きにより、イタリア、ベスカラ市においてリサイタルを開催、好評を博す。現在、日本シューベルト協会会員、関西二期会会員。



バリトン（パパゲーノ） 藤村 匡人 ふじむら まさと

横田浩和教授の指導のもと大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業。同大学大学院オペラ研究室およびカールスルーエ音楽大学大学院リート科修了。平成元年度文化庁国内芸術家研修生。1991年、第3回J.S.G.国際歌曲コンクール第3位、平成15年度坂井時忠音楽賞をはじめ受賞多数。1993年、「兵庫県新進芸術家海外研修員」として渡欧。ドイツリートの世界的演奏者白井光子、ハルトムート・ヘル両教授のもと「歌曲演奏法」を中心に研修を進める。現在、ピアニスト長谷智子と組んだ年に2回開催の歌曲リサイタルシリーズを展開中。オペラではモーツァルト「ドン・ジョヴァンニ」やバルトーク「青ひげ公の城」のタイトルロール、ワーグナー「タンホイザー」のヴォルフラム役等数々の難役を好演。来年1月の兵庫県立美術館では、「画家」たちの書いた詩に作曲された歌曲を集めたプログラムによるリサイタルを開催予定。現在、武庫川女子大学音楽学部講師、神戸市混声合唱団団員、関西二期会会員、日本シューベルト協会会員。

大阪モーツァルトアンサンブル

1984年大阪大学大学院生を中心に発足。以後京阪神の各大学オーケストラOBを結集し、年間4〜5回の演奏活動を続けている。指揮者を置かずに自発的なアンサンブルの実現を目指す。演奏会では主にモーツァルトの作品を取り上げ、最新の研究成果に基づいて編纂された原典版を使用し、当時の一般的な編成で演奏している。1986年6月に行った特別演奏会では、ウィーン・フィルのアルフレート・プリントツ氏、アダルベルト・スコチッチ氏等と共演し好評を博した。1986、1987、1988、1990年にスペトラ・プロティッチ氏と共演。1988年5月には、小山亮氏と新モーツァルト全集版によるホルン協奏曲全曲をレコーディングした。1989、1990、1992、1993年に関西モーツァルト協会例会に出演。1991年12月5日、大阪カテドラル聖マリア大聖堂におけるモーツァルト没後200年記念追悼ミサでレクイエムを演奏し好評を博した。1995年にはザルツブルグ大聖堂でミサに出演、モーツァルトウム大ホールおよびウィーン・ミノーリテン教会で演奏会を行った。1996、1997、1998、1999、2000年モーツァルト劇場例会（東京、神戸、大津）に出演。2004年指揮者なしでのモーツァルト交響曲全曲連続演奏会を完結。



大阪モーツァルトアンサンブル HP:<http://www.venus.dti.ne.jp/~kotani/OME/>